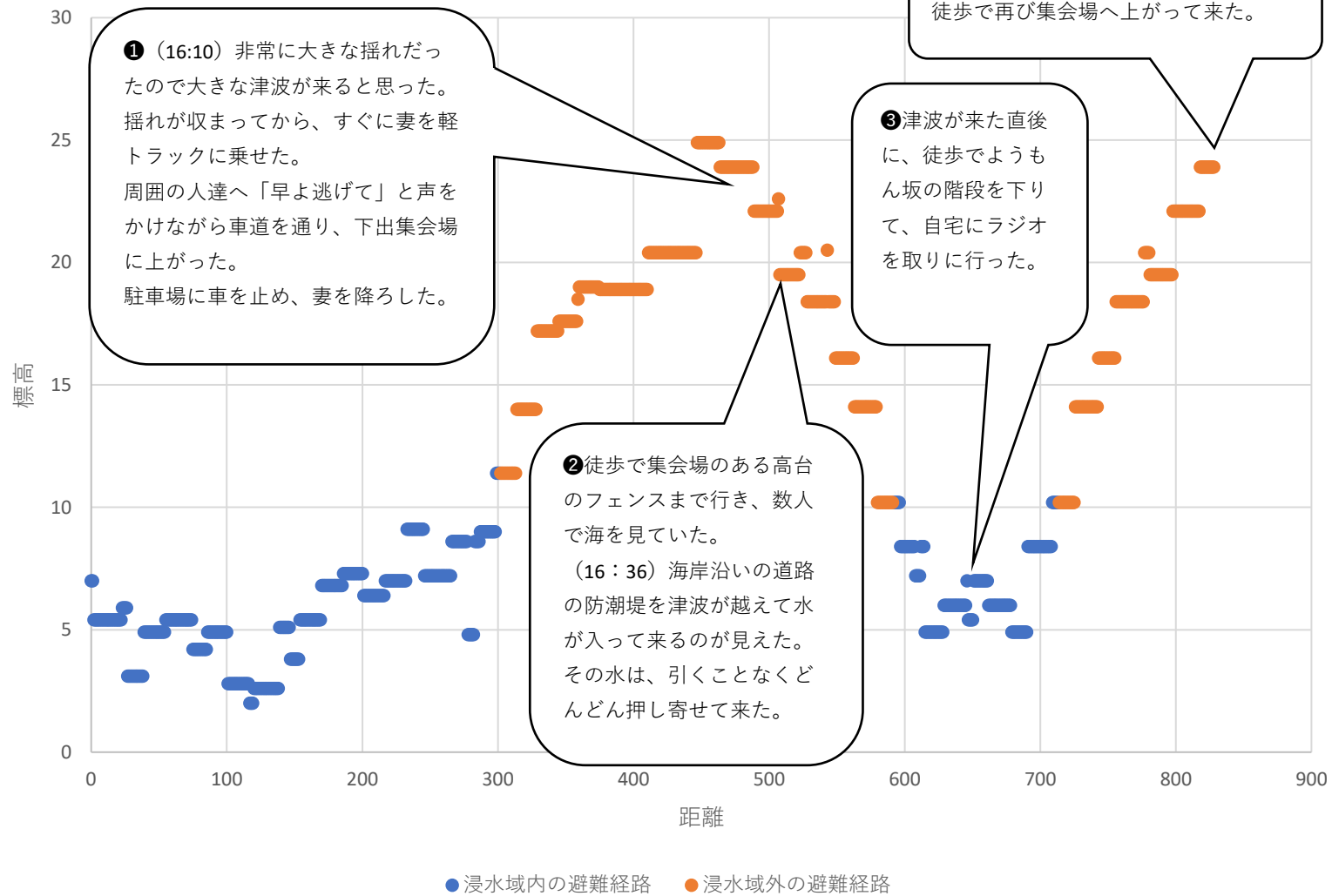


18002



18002

地理情報

-  移動開始位置
-  移動終了位置
-  自宅
-  海を見る
-  集まる
-  津波浸水域

標高

- 0 - 5
- 5 - 10
- 10 - 15
- 15 - 20
- 20 - 25
- 25 - 30
- 30 - 35
- 35 - 40
- 40 - 45
- 45 - 50
- 50 - 55
- 55 - 60
- 60 - 65
- 65.0 - 100.0

② 徒歩で集会場のある高台のフェンスまで行き、数人で海を見ていた。
(16:36) 海岸沿いの道路の防潮堤を津波が越えて水が入って来るのが見えた。その水は、引くことなくどんどん押し寄せて来た。

④ 逃げ遅れがないか確認しながら、徒歩で再び集会場へ上がって来た。

③ 津波が来た直後に、徒歩でようもん坂の階段を下りて、自宅にラジオを取りに行った。

① (16:10) 非常に大きな揺れだったので大きな津波が来ると思った。
揺れが収まってから、すぐに妻を軽トラックに乗せた。
周囲の人達へ「早よ逃げて」と声をかけながら車道を通り、下出集会場へ上がった。
駐車場に車を止め、妻を降ろした。

